

- 一 爭議發生ノ場所 麹町區丸の内二、一八番地
- 二 爭議發生ノ時 昭和六年四月三十日
- 三 事業主側

名 稱	時事新報社
代表者	名取和作
資本金	四百九十九万円
事業	時事新報(新聞)発行
企業系統	三井系
使用其ノ側者	七八名(男)

四 勞働者側

- 爭議參加勞働者 七八名
- 全參加者中組合加入者 七八名 (時事従業員組合)
- 應援其ノ側組合 全協系日本出版業勞働組合
- 五 爭議發生ノ原因

従業員等ノ一部全協系分子ハメーデー當日ハ會社全従業員ノ「ストライキ」ヲ執行ヲ計劃シ殊更ニ過當ナル賃銀値上ノ嘆願書ヲ提出シ全従業員ノ同々ヲ誘発煽動セントシクルニ因ル

六 交渉状況

四月二十九日右嘆願書ヲ提出スルト共ニ翌三十日よりハ社側ハ總務部長等數團側ハ江上英市外九名ノ代表ニヨリ社内ニ於テ數次ノ交渉ヲ重ネタルカ本月七日ノ會見ニハ總務部長ヨリ嘆願書ニ對シ

- 第一項第三項ハ考慮スヘシ
- 第二項、第二部ハ今次昇給セシム但シ率ハ考慮中
- 第四項ハ最低額ハ定メ難シ但シ會社ノ利益高ニ覺レテ支給ス
- 第五項欠員ノ補充ヲナスニ至賃銀ノ分配ハ出来ズ
- 第六項ハ除隊後本人ノ希望ニヨリ復職セシム
- 七 回答ヲ與ハタルニ爭議團側ハ一旦引上ケテ會員ノ協議ヲ促